

平成29年11月吉日

所属長様
会員各位

(公社)千葉県栄養士会福祉事業部
企画運営委員長 篠原 雅子
(公印省略)

福祉栄養士会福祉事業部研修会の開催について(依頼)

深秋の候、貴施設におかれましては益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。
平素は本会の運営につきまして、ご理解、ご協力を賜わり厚く御礼申し上げます。
さて、このたび下記の通り研修会を開催いたしますので、ご多忙のところ誠に恐縮ではございますが、ご出席くださいますようお願い申し上げます。

記

1. 日時 平成30年1月22日(月)
午後2時00分 ~ 午後4時30分 (受付 午後1時30分より)
2. 場所 千葉市民会館 3階 特別会議室2
千葉市中央区要町1-1
TEL 043-224-2431
3. 内容 講演 「健康長寿のための食事支援～食べる機能の回復・その考え方～」
講師 日本歯科大学教授 摂食機能療法学講座 植田 耕一郎先生
*日本栄養士会生涯教育振替認定1単位が取得できます。
4. 目的 食事をして栄養を摂るということは、命に必要な部分ですが、意思疎通ができない人とかわりを持つための架け橋になれるものが食事です。
摂食機能療法の考え方は、障がいを持ったり認知症になられたり、病気によって摂食・嚥下機能が低下した方が口を使うことによって「口腔機能の低下を防ぎ、抵抗力を上げ、覚醒度を上げていく。口腔機能の改善が身体の命を救う以上に、その人の心の命を救うように思えてならない。」と植田耕一郎先生は熱く語られます。
口からの「一口」の意義、「心の栄養」についてを学びませんか？。
参加費 : 会員 無料 (会員証を持参ください)
非会員 3,000円
5. 定員 100名(申し込み多数の場合は会員を優先させていただきます)
6. 申し込み方法 準備の都合上、必ずFAXでお申し込みください。
社会福祉法人いちょうの里 みずほ学園 末吉宛
FAX 0470-76-4324 (連絡先 TEL 0470-76-4321)
締め切り 平成30年1月12日(金) *期日厳守でお願いします。

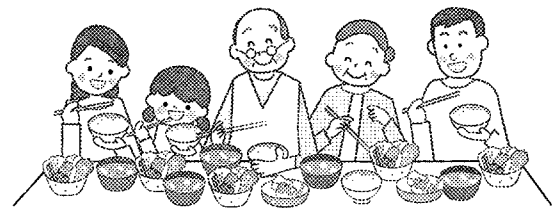
健康長寿のための食事支援

～食べる機能の回復 その考え方～

食事をして栄養を摂るということは、命に必要不可欠な部分ですが、意思疎通の出来ない人とかかわりを持つための架け橋になれるものが食事です。関わる、ということが大切なのであり、そのためのツールとして食事があるのではないかと考えます。

障がいを持ったり認知症になられたり、病気によって摂食・嚥下機能が低下した方が、口を使うことによって「口腔機能の低下を防ぎ、抵抗力を上げ、覚醒度を上げていく。口腔機能の改善が身体の命を救う以上に、その人の心の命を救うように思えてならない。」植田耕一郎先生による口からの「一口」の意義、摂食機能療法についての考え方、「心の栄養」についてを学びませんか？

一生おいしく、楽しく、美しく
「摂食機能」の実力について
障がいをもった方、ご高齢の方への
食事支援 その考え方と手法に
ついて一緒に学びませんか？



日 時 平成30年1月22日(月) 14時～16時30分頃(開場13時30分)

会 場 千葉市民会館 3階 特別会議室2

千葉県千葉市中央区要町1番1号 電話：043-224-2431

講 師 植田 耕一郎先生 (日本大学歯学部教授 摂食機能療法学講座)

対 象 千葉県栄養士会会員 会員外の方も受付ます (定員 100名程度)

参加費 千葉県栄養士会会員(福祉事業部・他協議会) 無料※当日は会員証を御持参下さい
会員外 3,000円

申込締切 平成29年 1月12日

申込先 社会福祉法人いちょうの里 みずほ学園 (FAX0470-76-4324)

勝浦市大森上植野入会地13-2 (TEL0470-76-4321)

末吉 弥生

※講演は、日本栄養士会生涯教育振替認定1単位が修得できます。

<植田耕一郎先生 プロフィール>

日本大学歯学部摂食機能療法学講座教授。1983年日本大学歯学部卒。

日本大学歯学部助手、東京都リハビリテーション病院医員、新潟大学歯学部加齢歯科学講座助教授を経て日本大学歯学部摂食機能療法学教授。日本摂食嚥下リハビリテーション学会副理事長、認定士。老年歯科医学会認定医、指導医、理事。

社会福祉法人いちちょうの里 みずほ学園 末吉 弥生 行

FAX : 0470-76-4324 (FAX送信表不要)

*番号のお間違えないようにお願いいたします。

千葉県栄養士会福祉事業部研修会参加申込書

平成30年1月22日(月)

「健康長寿のための食事支援～食べる機能の回復・その考え方」

平成 年 月 日

氏名		
会員番号		他協議会 ・ 会員外
所属	心身 ・ 高齢 ・ 児童	
勤務先		
所在地		
電話番号		

質問事項

--

申し込み締め切り 平成30年1月12日(金)